

第1回がんになった従業員の治療と仕事の両立支援セミナー
アンケート集計

参考資料2-3

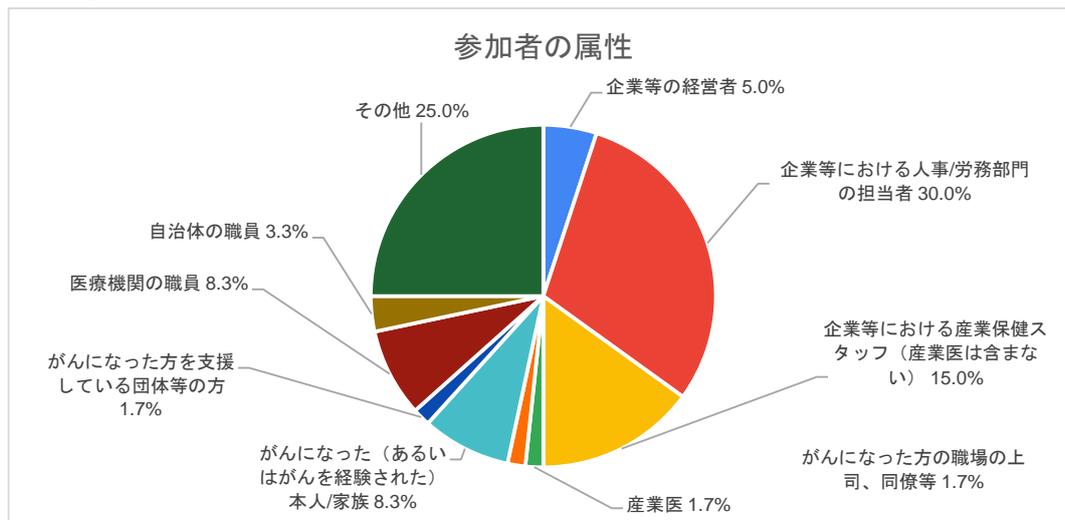
	合計	会場	オンライン
申込者数	230	30	200
受講者数	151	22	129
アンケート回収数	60	9	51

問1 ご回答者についてあてはまるものをお知らせください ※択一

	項目	回答数
1	企業等の経営者	3
2	企業等における人事/労務部門の担当者	18
3	企業等における産業保健スタッフ（産業医は含まない）	9
4	産業医	1
5	がんになった方の職場の上司、同僚等	1
6	がんになった（あるいはがんを経験された）本人/家族	5
7	がんになった方を支援している団体等の方	1
8	医療機関の職員	5
9	自治体の職員	2
10	その他	15

※その他（重複除く）

社労士
社会保険労務士
健保職員
健保組合
がんになった従業員の方から相談のある社会保険労務士
MSW 治療と仕事の両立支援コーディネーター
会社員

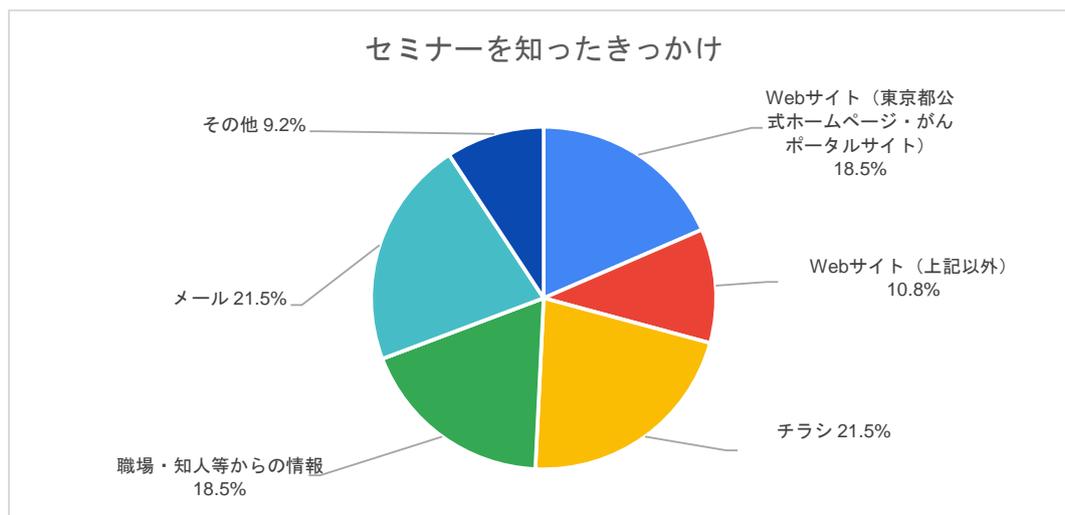


問2 本セミナーを知ったきっかけはどれですか。 ※複数選択

	項目	回答数
1	Webサイト（東京都公式ホームページ・がんポータルサイト）	12
2	Webサイト（上記以外）	7
3	チラシ	14
4	職場・知人等からの情報	12
5	LINE通知	0
6	メール	14
7	その他	6

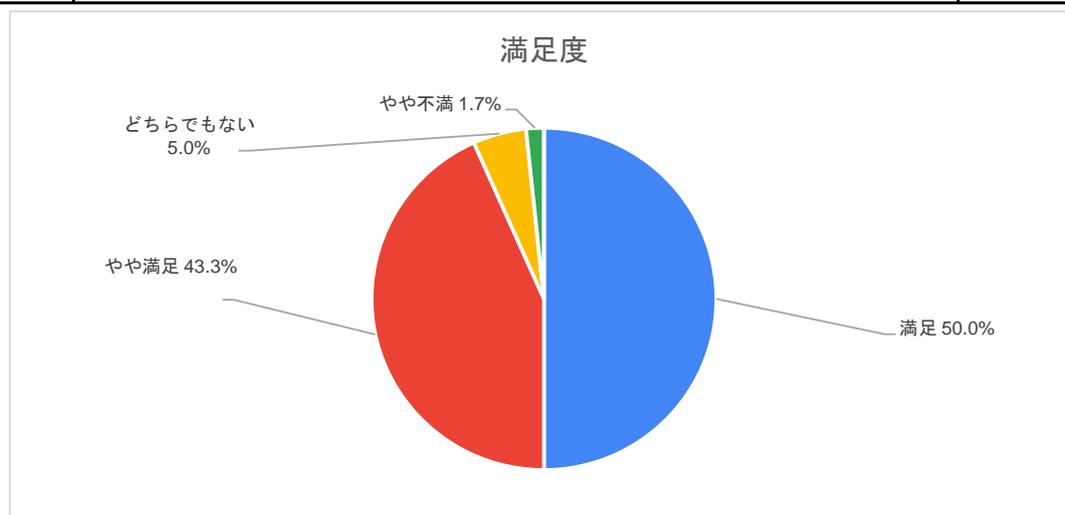
※その他（重複除く）

東京都社会保険労務士会からの配信にて



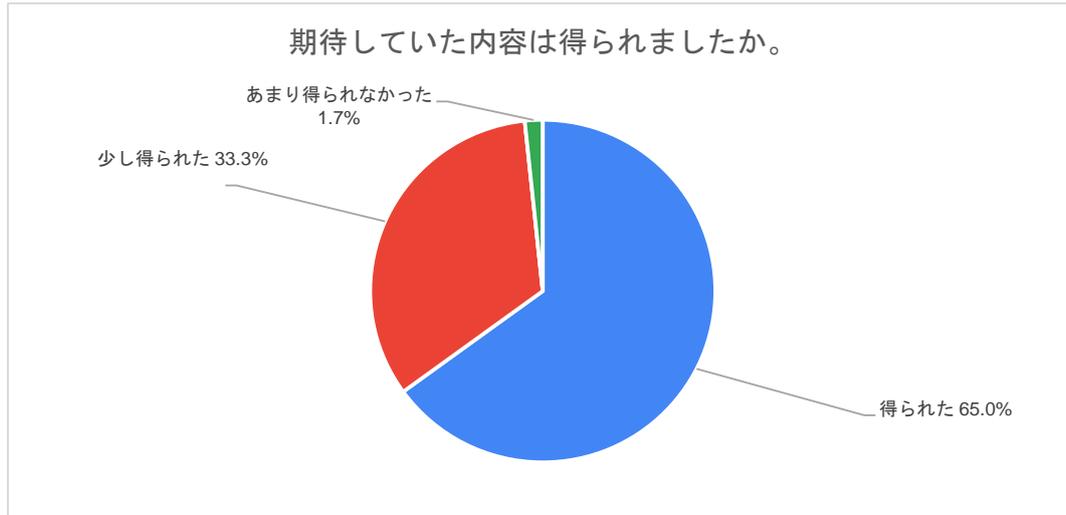
問3 本セミナーの満足度についてお聞かせください。※択一

	項目	回答数
1	満足	30
2	やや満足	26
3	どちらでもない	3
4	やや不満	1
5	不満	0



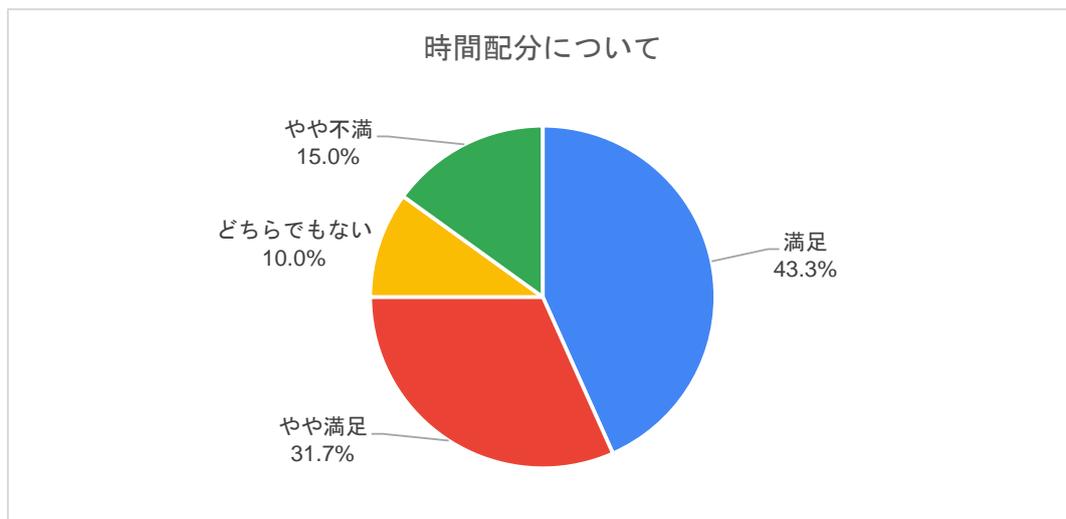
問4 本セミナーに期待していた内容は得られましたか。※択一

	項目	回答数
1	得られた	39
2	少し得られた	20
3	どちらでもない	0
4	あまり得られなかった	1
5	得られなかった	0



問5 本セミナーの時間配分はいかがでしたか。※択一

	項目	回答数
1	満足	26
2	やや満足	19
3	どちらでもない	6
4	やや不満	9
5	不満	0



問6 問3～5で回答した理由をお聞かせください。※自由記載

1	若干短さを感じましたが、資料やご紹介のHPで確認いたします。
2	少し慌しかった
3	内容が盛りだくさんで、やや急ぎ足になった感じがあったため
4	中々両立支援に関する話を聞く機会がないので、貴重な時間でした。
5	時間や内容が適切でした。
6	当事者や幅広い関係者の意見が聞けた
7	テンポが早く、もう少し纏まっていると理解しやすい
8	後半は中小企業向と感じました。
9	内容は良いが、時間が長い
10	仕事の都合で後半しか聞けなかったため、コメント出来ません。申し訳ありません。
11	健保組合所属のため、適用事業所でどう取り組んでいるのか見えていなかったため
12	業務時間内での聴講でしたので、1時間30分以内に収めていただけると参加しやすいと感じました。
13	各プログラムの内容量に対して配分の時間がそれぞれ短いと感じた。
14	内容が充実してましたが、ついて行くのが大変でした
15	業界団体として健康経営に関して情報収集する必要があったが、医師、社労士、企業、元患者という異なる立場の関係者からどのような対応が必要かという話を聞くことができた点が大きい。

16	いろいろな立場からの情報を取得できて勉強になりました。
17	満足のいく内容だった
18	時間短め
19	登壇者が多く、情報量も多かったが、配布資料も充実していて、いろいろな視点から、要点を的確におさえられ、効率的であった。
20	色々な立場での考えや対応方法が得られたから。
21	問5について。時間の制限はあると思いましたが、全体的に、もう少しお話を拝聴したかったです。
22	ほとんど知識のなかった分野であったのでためになった。
23	第4部は、詳しく拝聴したかった。
24	様々な立場（視点）からのお話を聴くことができたから
25	全体を通すと長い時間でしたが、それぞれのお話はもう少しゆっくり聞きたかったです。
26	最初から最後まで飽きることなく聞くことができました。
27	重複した内容があること、ディスカッションをもっと多く時間を取ってほしかったこと
28	話が難しい部分もあったが考え方、対応がよくわかった。がんも昔と違って医療の発展とともに治療できるものへと変わっていたので職場での復帰も大切に受け止めなければならないと思いました。
29	内容は充実していると思うのですが、駆け足だった印象です
30	データ等に基づいて非常にわかりやすく、また登壇者皆さまの話も全て興味深いものであったため。
31	現場や当事者の話が聞けたこと
32	産業医や、産業保険スタッフ、がんについて知らないことが多かったので、もう少し基礎知識をつけてから、参加すればよかった。
33	4者それぞれの意見を聞けたのは良かった
34	大変興味深い講演ばかりでした。特に武藤先生のお話しは、もう少し時間をかけてお聞きしたかった。
35	両立支援の制度の必要性を感じました。

問7 次回のセミナーで取り上げてほしいテーマ・内容があればお聞かせください。※自由記載

1	産休育休介護休について
2	企業や当事者の事例紹介が聞けると良いと思います。
3	具体例を教えて欲しい
4	障害者雇用
5	介護
6	二次検診の受診率アップさせるための施策および成功例
7	可能であれば、当事者の方の本音を伺いたいです。
8	介護育児休業者、がん患者さんも含めた休業を推奨する場合、フォローする社員への手当を企業が行う場合の助成金等の制度があればお願い致します。
9	業種の違いによる会社ごとの取り組みなどの事例
10	職場復帰後の仕事と給与の考え方について。
11	保険制度など
12	特に無し。
13	がんだけではなく、病気や怪我、障害を抱えながらの働き方や、メンタルヘルスについて知りたい。

問8 職場において、がんになった方の治療と仕事を両立させるため、今後、取り組んでいこうと考えていることがあればご記入ください。 ※自由記載

1	復職後の面談強化
2	社内制度の整備と周知
3	両立支援コーディネーターとしての活動がまだ出来ていないので、支援に携わりたい。
4	人的支援職の育成
5	勤務時間の調整およびやりがいを持てる環境づくり
6	リモートワークの推進
7	私の職場では特に予定されていないようです。
8	職場の風土作りは大切だなと思いました。
9	会員企業への情報提供、団体の事務局職員への情報提供
10	円滑なヒアリングの習得
11	上記と同様ですが、休業している方をフォローする社員への配慮における具体策があればと思います。
12	風土とトップの理解

13	様々な様式を活用し、企業担当者や従業員に情報提供していきたい。
14	ポータルサイトや相談窓口などを活用しての仕組み作り
15	職場の風土作りから取り組もうと思いました。
16	治療休暇の推進
17	柔軟な運用を行えるよう企業主にも理解を求めておく
18	当事者の声を聴くと同時に、がんだけでなく育児や介護との両立も合わせて、当事者の意向聴取と配慮も。
19	使える制度をきちんと伝えて、一緒に働いていけるようサポートしていきたい
20	事務所が山形にあり、県や市で支援団体、助成金など調べて準備したい
21	働き方の多様性に関する制度の立案、提案、周知など
22	制度作りと社員に周知
23	社内体制の整備を会社経営層、人事部へ働きかけていきたい。
24	制度の確認と従業員への周知
25	意見書、両立支援チェックシートのことを知らなかったなので、活用していきたい。
26	受援力の養成
27	両立支援の制度確立

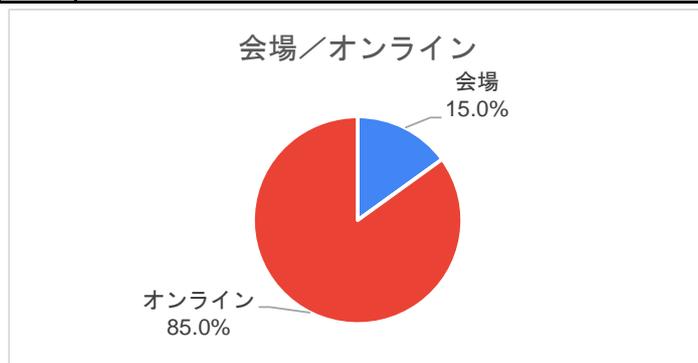
問9 本日、ご講演の中でも触れていただいたがんになった従業員の治療と仕事の両立支援サポートブックについて、冊子の送付の希望がございましたらお知らせください。
→別シート参照

問10 その他、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。※自由記載

1	時間が足りないように思われた
2	ありがとうございました。
3	またぜひお願いします。
4	奨励金の話がもっと聞きたかったです。
5	50代から60代は、がん罹患する可能性が高まると同時に親の介護に直面することもあります（私自身が現在その状態）。その先も働き続けられるかどうかは、会社や行政、医療従事者等の支援だけでなく、それまでの本人のキャリアやスキルの積み重ねも大きな要素だと実感しています。その時に使える社会資源だけでなく、自分自身がどう備えておくか、若いときから知っておくことも大事だと思います。その意味では、ご紹介のあった「がん教育」についても知りたいです。
6	今後、必要になる制度なので活用できそうです。ありがとうございました

問11 会場とオンラインのどちらでご参加いただきましたか。※択一

1	会場	9
2	オンライン	51



問12 会場参加の方に伺います。社会保険労務士の個別相談会は参加されましたか。
※択一

1	はい	0
2	いいえ	9

問13 問12で「はい」と答えた方に伺います。相談されていかがでしたか。※択一
→回答数 0

問14 問13で回答した理由をお聞かせください。 ※自由記載
→回答数 0